



会員紹介シリーズ (Vol.2)

OIC-PFでは、2024年3月現在、各種団体53、個人12名の方々入会されています。本ニュースレターでは、会員の皆さんの活動などご紹介していきたいと思ひます。

第2回は障害者の自立支援のための活動をされている、「NPO法人エンパワメント沖縄」代表理事高嶺さんに、JICAでの研修やフィリピンでの活動についてお話を伺いました。

NPO法人 エンパワメント沖縄
理事長 高嶺 豊 さん



NPOを作られたきっかけは何ですか。

2000年ごろ、沖縄コロニーという福祉団体がJICA沖縄センターから「障害者の自立生活」という研修事業を受託し実施していました。私は、以前はアジア太平洋経済社会委員会という国連機関で障害者分野に勤めており、その経験から私もこの研修に講師として参加していました。沖縄コロニーはこの研修事業を9年間続けていましたが諸事情で辞めることになり、私がその研修事業を引き受けるために、NPO法人を立ち上げました。当初は「障害者の経済的自立」がテーマでしたが、その後障害者の社会参加という広いテーマに変わり現在まで続いています。

フィリピンや国内等での国際協力の活動について教えてください。

私たちNPO法人が受託しているJICAの研修事業は、年に2回、英語とスペイン語コースを各6週間実施しています。研修員は様々な途上国の障害当事者団体、NGO、政府機関から参加します。この15年間で、300人以上の研修員が参加しました。また、フィリピンのルソン島の山岳地域の障害者の自立支援を2017年に始めました。家の外に出ることができない重度の障害者を沖縄に招聘して、沖縄の自立生活センターで3ヶ月間自立生活の訓練を受けてもらいました。彼女が帰国後始めた障害者運動のために資金援助などの支援を続けています。フィリピンでは障害者はなかなか働く機会がありません。学校を出た後は、家でぶらぶらしている障害者が大半です。そこで、2020年から同じ山岳地域の小都市で、障害者の就労支援プロジェクトを始めました。聴覚障害者を対象にベーカリー事業「ハッピーハンド・ベーカリー」を設立しました。このベーカリーには、10人程度の聴覚障害者が寝泊まりして働いています。パンやクッキーなどを焼きあげたあとは、市役所や教会に出店を出して販売もしています。

活動を通してお困りごと、今後の展開について教えてください。

現在、ベーカリーでは、フィリピンの現地にあるパンやクッキーなどを焼いています。製品を差別化して収入を高めるために日本風の食パンやお菓子を作りたいと思っており、そのための技術を教えていただける専門家を探していますがまだ見つかりません。リタイアした専門職の人で、数週間フィリピンに行ける人がいればご連絡をお願いします。

今後は、焼きたての食品を販売できるカフェを始めたいと思っています。また、就労支援以外にも、障害者のスポーツ、例えば車いすバスケットボールなどの導入などを考えています。

Information

2024年度 おきなわ国際協力プラットフォーム (OIC-PF) セミナー 開催のご案内

おきなわ国際協力プラットフォーム (OIC-PF) では、2023年4月からOIC-PF協働プロジェクトがスタートし、会員の皆様が実現したいプロジェクトの実施をサポートしてきました。これまで実施された協働プロジェクトより形成にかかる経緯・活動内容またOIC-PFの活用ポイントについてもお話いただきます。ぜひご参加ください。

日時：2024年4月23日 (火) 15:00~16:30

場所：JICA沖縄 ニライホール 多目的室

プログラム

1. OIC-PF協働プロジェクト報告

● 外国につながる子どもたちへの支援もつながるプロジェクト

～那覇市において外国につながる子どもたちを支援するつながりを生み出したい～

● 住みまーるOKINAWA

～沖縄に在住する外国人の住環境を取り巻く課題について取り組みたい～

● ちりひるゆんプロジェクト

～沖縄の環境を守っていききたい～

2. 登壇者との意見交換

詳しくは追ってご案内いたしますが、こちらからもセミナーご参加のお申し込みを承ります。皆様のご参加をお待ちしております。お問い合わせはOIC-PFまでお願いします。



国際協力・SDGS ニュース

- ▶ SDGsをテーマに能登の魅力をボトルに詰めヒット商品を次々生み出すNTG。次なる挑戦ノン...
岩手日報
SDGsをテーマに能登の魅力をボトルに詰めヒット商品を次々生み出すNTG。次なる挑戦ノンアルコール飲料「のトニック」の開発ストーリー。
- ▶ 菓子づくりに規格外野菜 食品ロス削減 北海道・函館「SDGsに関心持って」 - 東奥日報
東奥日報
温暖化対策も実施。商品は観光土産になり、嘉堂聖也社長(46)は「お菓子を通じ、子どもたちに持続可能な開発目標(SDGs) ... 菓子づくりに規格外野菜 食品 ...
- ▶ 沖縄の将来を担う高校生・大学生22名が、米国ワシントンD.C.とニューヨーク市に派遣され
琉球新報
JICE 一般財団法人 日本国際協力センターカケハシ・プロジェクト「アメリカで沖縄の未来を考える」(TOFU)プログラムでは、沖縄の高校生・大学生を米国に ...

